

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|-------------------------------------|
| 事業名 | 個店が輝くまちづくり事業 塩尻版「まちゼミ」 |
| 事業主体 (連絡先) | 塩尻商工会議所 総務課 主任 山田 崇 0263-52-0258 |
| 事業区分 | (6) エ 商業の振興 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 1,877,150 円 (うち支援金 : 1,391,000 円) |

事業内容

■塩尻版「まちゼミ」の実施

第2回塩尻知る知りゼミナール「シリゼミ」

- ・期間 平成25年5月7日(火)～6月16日(日)
- ・会場 参加店37事業所の各店舗、えんぱーく
- ・内容 まちゼミ44講座を各店舗で開催。355人が参加。

第3回シリゼミ

- ・期間 平成25年11月1日(金)～12月15日(日)
- ・会場 参加店34事業所の各店舗、えんぱーく
- ・内容 まちゼミ38講座を各店舗で開催。295人が参加。

■信州まちゼミサミット開催

- ・日時 平成25年11月22日(金)午後2時～午後9時
- ・会場 えんぱーく「多目的ホール」ほか、中信会館エマールホール
- ・内容 基調講演、4分科会、パネルディスカッション、大交流会。県内から80人が参加。

■結果説明会・意見交換会 ・第2回、3回のまちゼミ実施後に開催。



※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

塩尻知る知りゼミナールを昨年に引き続き実施するとともに、信州まちゼミサミットを長野県初開催し、次の事業効果があった。

- ・まちゼミの取組みを理解し多種多様な事業所の参加があり、自店の魅力は何かを考え、個店自らがゼミを企画実施。
- ・年2回のまちゼミを実施することにより、合計650の方に参加いただき、初めて参加店に来た方も多く、その後の新規顧客獲得につながるとともに街の賑わい創出となった。
- ・まちゼミ実施後の意見交換会を行うことにより、異業種の個店同士つながり、地域間連携の強化につながった。
- ・企画段階から松本市、下諏訪町との連携により開催した信州まちゼミサミットは、当日は、県内外からの参加者との意見交換ができ、地域を越えた連携への第1歩となった。

【目標・ねらい】

- 2年目の実施となるまちゼミの取組みのさらなる理解と浸透
- 個店の魅力、集客、売上げアップ
- まちゼミ開催による街の賑わい創出
- サミット開催による地域間、商店街連携

※2 自己評価 (事業効果) 【A】

今後の取り組み

引き続き、平成26年度以降も塩尻版まちゼミを開催

26年度は、参加事業所で組織する「まちゼミの会」発足を検討し、持続可能な運営を目指す。

信州まちゼミサミットの開催により連携できた各地域の商店街と一緒に連携することにより、商業が元気な長野県の実現を目指すとともに、まちゼミ実施地域のさらなる広がり、定着を目指す

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある